

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日更新

事務事業名		過誤納金還付事務		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	1	自治の健全	所属部	会計	課長名	坂本浩一郎
	施策	2	行政経営の推進・改革	所属課	会計課	担当者名	大山由紀美
	業務分野	8	会計の適正な処理	所属班	会計班	(内線)	1005
予算科目	会計一般	款	項	目	事業連番	法令根拠	地方自治法、合志市会計規則
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む) 誤納や過納となった歳入金を納入者へ還付する事業である。
【業務の流れ】	① 過誤納金還付命令書の審査 ② 決裁後の還付命令書の整理と還付払出データの作成 ③ 支払済伝票の整理
【主な予算費目】	なし

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

- 各課からの過誤納金還付命令書の審査を行った。
- 納入者へ還付金の支払いができた。
- R7.3.31現在 還付件数：5,199件

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

- 各課からの過誤納金還付命令書の審査
- 納入者へ還付金の支払処理

③予算の主な増減の理由

予算計上なし

成果指標

ア 還付することが出来なかった件数

(単位)

件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	0	0	0	0	0	0	0	0
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円								
(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

- 過誤納金還付業務において、審査の誤りや納入者への支払いの誤りは無かったので成果が上がっている。
- 令和2年度に還付システムの改善を行ったことにより事務処理が簡素化できた。

<成果向上の余地>

過誤納金還付業務において、審査の誤りや納入者への支払いの誤りは無く、これ以上の向上の余地はない。

<事業費削減の余地>

事業費なし

(4)今後の事業の方向性

- 廃止
 縮小
 事業のやり方改善
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)